



袋小だより

令和5年12月号

北区立袋小学校

URL <http://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodate/shogakko/gakkojoho/kuritsu/fukuro/index.html>

絵本の世界

副校長 山田七恵

3年ぶりに行われた「音楽会」。保護者の皆様・来賓の皆様が、参観する中で開催することができました。多くの方々が見守る中で演奏をする体験は、子供たちにとって、よりよい経験となったことと思います。演奏・合唱を終え、退場する時のちょっとしたはにかみながらも、誇らしそうに退場する子供たちの姿がとても印象的でした。本番に至るまで保護者の皆様には、様々な面でご協力をいただきましたことに、感謝申し上げます。ありがとうございました。

職員室から校庭を眺めると、木々が色づきを増し、秋も深くなってきたことを感じます。音楽会が終わり、いよいよ12月です。先月末より、保護者の方々によるボランティア活動「おひさまサークル」の読み聞かせが、4年ぶりに再開されました。1年生から4年生まで順次、朝の学習時間に絵本の読み聞かせを行っていただきます。「絵本の読み聞かせ」と聞くと、「小学校に入学する前はよくしていたけれど。」という声をよく耳にします。本を読むことは、自身の世界を広げるきっかけの一つになります。「本を読むのはね・・・」という子も、読み聞かせとなるとじっと耳を傾け、絵本の世界を楽しむことができる子がたくさんいます。絵本というと、どのようなイメージをおもちでしょうか？大人の目で、本を読み返してみても新しい発見が感じられます。お家の方のお気に入りの一冊を、お子さんに紹介してみてもいかがでしょうか？きっとまた、新しい本の魅力を子供は感じとってくれると思います。ちなみに、私が大好きな絵本は、「おおきな きが ほしい」です。

さて、冬休みまで残すところ、約一ヶ月です。「2学期始めに立てた各自の目標を振り返り、どこまで自分が達成できたかな？各自振りかえってみましょう。」という話が、全校朝会で校長先生よりありました。「今年やるべきことは、今年のうちに。」やるべきことを、しっかりやり遂げて、気持ちよく新しい年を迎えたいですね。

12月行事予定

日	曜	内容	日	曜	内容
1	金	色覚（4年希望者）	21	木	B5 地域ネットワーク会議
2	土		22	金	B6
3	日		23	土	
4	月	消防署見学（3年 1～3校時） EnglishWeek	24	日	
5	火	B6	25	月	B5
6	水	A4	26	火	冬季休業日始
7	木	B6	27	水	学校閉庁日
8	金	幼保交流（5年 3～4校時）	28	木	
9	土	A3 土曜授業（公開なし）	29	金	
10	日		30	土	
11	月	B5 個人面談①	31	日	
12	火	B5 個人面談②	1月の行事予定		
13	水		1/4	木	学校閉庁日
14	木	B6 避難訓練 認知症サポーター講座（5年 5～6校時）	7	日	冬季休業日終
15	金	B5 個人面談③	8	月	成人の日
16	土		9	火	A4、校内席書会（5,6年）、安全指導 給食なし
17	日		10	水	校内席書会（1～4年）
18	月	クラブ®	11	木	A5（1～4年）、委員会（6校時）
19	火	B5 個人面談④	12	金	B6
20	水		13	土	

※1月7日以降の予定は、学校だより1月号をご覧ください。

音楽会 11月17日、18日

音楽担当

今回の音楽会のテーマは、「心をひとつに合わせよう」でした。リズム、器楽合奏、ボディパーカッション等、1年生から6年生の表現方法はさまざまでしたが、どの学年の児童も本番に向けて一生懸命練習する姿が見られました。始めは一人で練習する様子があり、次第に友達と音を合わせて練習し、練習の様子に変化が見られていきました。音がピタッと合うと「やったー!」と喜ぶ姿は、練習の成果がでた瞬間でした。またそれは、児童の成長につながっていく過程の一場面だったと思います。新型コロナウイルス感染症の影響から、この数年間、マスクをしたまま歌ったり、一部の楽器の演奏を控えたりする等、表現活動の制限を受けた生活を過ごしてきました。そのため、当初はしっかりと身体を使って歌うこと等に戸惑いが見られたこともありました。また、自分たちの学年の演奏だけでなく、他の学年の演奏をその場で聴き合うこと自体が、全児童にとって初めての体験となりました。今回、会場にみんなが集まり、目の前で演奏が披露されることで音を肌で感じ、自然と児童から手拍子が生まれる場面もありました。演奏だけでなく、鑑賞の場面でも、心をひとつに合わせた瞬間でした。児童鑑賞日限定でしたが、職員演奏を行いました。その際には児童がうきうきと鑑賞している様子が見られ、嬉しくなりました。最後に、4年生は学校代表として連合音楽会に参加しました。北とぴあでも、心をひとつに合わせた演奏を披露する様子が見られ立派でした。

特別支援教育について

特別支援コーディネーター

袋小学校では学級担任に加え、特別支援教育コーディネーター、特別支援教室専門員、巡回指導教員、巡回心理士、スクールカウンセラーなどが連携し、児童を見取ることで、より一人一人に合った支援ができるよう体制を整えています。

特別支援教室やことばの教室、日本語学級では、個々の課題に応じた指導を週に1～2時間程度行い、児童が学校生活を円滑に過ごすことができるようにしています。教育現場にも、児童の多様性を認め、生かしていくことが求められています。その中で特別支援教育は、決して特別なものではなく、児童一人一人の個性を認め、伸ばしていくために必要不可欠なものなのです。

児童が自己を理解し、自分も他人も大切にできる大人へと成長するために、学校や家庭、その他の機関が連携し、児童を理解し認めていくことが大切です。今後とも、ご理解・ご協力をお願いいたします。

算数：習熟度別学習の授業（3～6年）について

算数少人数担当

袋小学校の習熟度別学習は、基礎的・基本的な内容を身に付けていくためにじっくりと取り組む「補充的な学習」のコース、一人一人が確実にステップアップしていくための「標準的な学習」のコース、より学習を進めたり深めたりする「発展的な学習」のコースなど、個に応じた指導を3年生以上の学年2学級を担当二人と少人数担当の三人で3展開にして実施しています。毎回、子供たちは算数の時間を楽しみにしてくれていることを励みに算数の授業に取り組んでいます。

その他、いつでも問題に取り組めるように「おもしろ問題」や「発展問題」を用意しています。

おもしろ算数の問題例（初級編）

Q 15個のお菓子を5人で分けました。5人とも受け取った数が違います。

どのように分けたのでしょうか？（答えが出た人は、担当までお伝えください。）

*今年度も学校評価を行います。用紙が配布されましたら、Google formにてご回答をお願いいたします。